

2021年4月21日

新規受託項目のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記の検査項目を新たに受託開始させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。

今後も弊社では皆様方のご要望にお応えできるよう、検査内容を充実させて参りますので、何卒お引き立ての程、宜しく願い申し上げます。

敬白

記

【新規受託項目】

コードNo. (新システム / 従来システム)	検査項目名
13616 / 6021	新型コロナウイルス抗体IgG定量 健診
13617 / 6024	新型コロナウイルス抗体IgG定量 臨床

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の表面上には、特徴的な突起を形成するスパイクタンパク質(Sタンパク質)が存在しています。このSタンパク質には、ヒト細胞に感染する際に不可欠な受容体結合ドメイン(RBD)が存在しており、ヒト細胞表面上の受容体(ACE2)と結合することにより宿主細胞に侵入、感染を引き起こします。

本検査はSARS-CoV-2のSタンパク質の受容体結合ドメイン(RBD)に対する血清中のIgG抗体量を特異的に測定します。IgG抗体量を測定することにより、体内における免疫反応の評価、ワクチン接種により体内で産生される中和抗体の抗体量評価および中和活性の評価研究に有用と考えられており、近年、イギリスのNIBSC(National Institute for Biological Standards and Control)より発売されたWHO国際標準品と良好な相関を示します。(相関係数 $r=0.999$)

※当該検査は研究試薬での測定となり、結果の臨床的有用性については確立されていないため、診断等の目的での使用はできません。

(試薬名:「ARCHITECT SARS-CoV-2 IgG II Quant」(アボットジャパン合同会社))

【開始時期】2021年4月26日(月) ご依頼分より

尚、詳細につきましては、営業担当者またはインフォメーションまでお問い合わせ下さい。

【受託要項】

検査項目名	新型コロナウイルス抗体IgG定量 健診	
コードNo.	(新システム) 13616(親) (子)22782 判定 (子)22783 定量値	(従来システム) 6021(親) (子)6022 判定 (子)6023 定量値
検体	血清 0.5mL	
採取容器	B (汎用容器)	
保存方法	冷蔵	
検査方法	CLIA法	
基準範囲	判定 : (－) 定量値 : 50.0未満 AU/mL	
所要日数	2～5日	
検査実施料/判断料	未収載	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・健診などの受診者検体用としてご使用ください。 ・検体は、通常時検体と同様にご提出ください。 	

検査項目名	新型コロナウイルス抗体IgG定量 臨床	
コードNo.	(新システム) 13617(親) (子)22784 判定 (子)22785 定量値	(従来システム) 6024(親) (子)6025 判定 (子)6026 定量値
検体	血清 0.5mL	
採取容器	B (汎用容器)	
保存方法	冷蔵	
検査方法	CLIA法	
基準範囲	判定 : (－) 定量値 : 50.0未満 AU/mL	
所要日数	2～5日	
検査実施料/判断料	未収載	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染患者検体および感染を強く疑う患者検体につきましては、医療機関にて3重梱包し、ご提出ください。その際には、事前に弊社担当者までご連絡をお願いいたします。 ・新型コロナウイルス感染疑い患者検体につきましては、通常時検体と同様にご提出ください。 	

以上